

令和5年3月17日

京都版母子健康手帳・リトルベビーハンドブックが完成 ～「親子健康手帳」と「きょうとすくすくブック」4月配布開始～

- 京都府では、京都版母子健康手帳「親子健康手帳」と京都版リトルベビーハンドブック「きょうとすくすくブック」を作成し、4月から配布を開始しますので、周知をお願いします。
- 3月20日には、作成に協力いただいた当事者団体や支援者の方が知事を表敬訪問されますので、当日の取材をお願いします。

<親子健康手帳（京都版母子健康手帳）>

1 概要

母子の健康管理を支える大切なツールである「母子健康手帳」に、「父親・母親がともに出産・子育てに向き合う」、「社会全体が子育ての主体として、不安や苦労、喜びを分かち合う」という京都府独自の観点から内容を充実

2 特徴

- 子育てに関する夫婦の話し合いを促す工夫（p72～p75）
家事育児の分担を話し合うためのツール（「夫婦の育児休業スケジュール表」、「家事・育児の分担スケジュール表」）を収録
- 地域の支援につなげるための工夫（p64～p71、p84～p85）
産前産後の悩みやひとり親家庭の不安等に寄り添い、必要な支援につなげられるよう、地域の支援団体の連絡先や相談記録のページを収録
- 医療への適切なアクセスを図るための工夫（p78～p79）
子どもの様子が「いつもと違う」時の観察ポイントを保護者にわかりやすく提示
- 成長したわが子へのメッセージ（p86）
子どもの成人などの節目に、「親子健康手帳」を“あなたの成長記録”として、メッセージを添えて、子どもにプレゼントできるページを収録

3 対象者

妊娠の届出を提出された方（※届出時に市町村窓口において交付予定）



<きょうとすくすくブック（京都版リトルベビーハンドブック）>

1 概要

小さく生まれた赤ちゃんや病気をもって生まれた赤ちゃんとその家族のため、母子健康手帳のサブブックとして、成長・発達や医療情報等を書き込むことで、家族の精神的負担や不安を緩和するとともに、地域支援に繋げるツールとして、京都府で独自に作成



（次頁あり）

2 特 徴

- 家族の不安、孤立感を軽減するための工夫（p1～2 ページ、12～56 ページ欄外）
府内で低出生体重児の子育てをされている先輩保護者等からの応援メッセージ（2023年1月から公募）を掲載
- 地域の支援につなげるための工夫（p7～p11、p57～p61）
医療ケアの記録や相談機関、支援団体を掲載
- 我が子のペースで着実に成長・発達を実感できる工夫（p17～p28）
低出生体重児等を持つご家庭が、我が子の「できること」にフォーカスして記録できるページを掲載することで、出来た喜び、安心感、将来への期待感を育む

3 対象者

- ① 出生体重が1,500g未満で出生されたお子さんとその家族
- ② 以下に該当するお子さんで手帳を希望される方
 - ・ 上記①以外の低出生体重児（2,500g未満）
 - ・ 病気をもって生まれた赤ちゃん（ダウン症候群や心疾患など）
 - ・ 医療的ケアを必要とするお子さん
 - ・ 出生後にNICU（新生児集中治療室）に入院したお子さん 等

※ 医療機関（NICUに入院中に配布等）、市町村、保健所等で配布予定

<作成協力者等の知事表敬訪問>

- 1 日 時 令和5年3月20日（月） 11時15分から11時30分まで
- 2 場 所 京都府庁 1号館3階 秘書課会議室
- 3 来訪目的 親子健康手帳（京都版母子健康手帳）、きょうとすくすくブック（京都版リトルベビーハンドブック）の完成にあたり、当事者団体や支援者と意見交換を実施
- 4 訪 問 者 （当事者団体）
 - ・ 京っ子エール みやこっこ
 - ・ 京都NICU親と子の会 ～おへそクラブ～ えぬあいしーゆー（支援者等）
 - ・ 「京都版母子健康手帳の作成に関する検討会」 部長、福知山公立大学 准教授 すぎおか ひでのり
杉岡 秀紀 氏
 - ・ 国際母子手帳委員会 事務局長 ばんどう 板東 あけみ 氏
- 5 対 応 者 京都府知事 にしわき たかとし 西脇 隆俊

<参 考>

今回作成した「親子健康手帳」（京都版母子健康手帳）と「きょうとすくすくブック」（京都版リトルベビーハンドブック）は、令和4年度に「京都版母子健康手帳の作成に関する検討会」を設置して、有識者による検討を重ね、京都府全域で使用できるモデルとして完成しました。

【本報道発表に関するお問合せ】

健康福祉部こども・青少年総合対策室

室長 東江 電話 075-414-4631
参事兼係長 足立 電話 075-414-4580



まゆまる